

# 今週のKinoppy新着情報—学術書・教養書

書籍画像をクリックしますと、書籍詳細ページへリンクします。



## 失敗の研究 巨大組織が崩れるとき

金田信一郎 税込 ¥1,728 (紙の書籍 ISBN:9784532320737 2016/06刊)  
日本経済新聞出版社

理研、マクドナルド、代ゼミ、ベネッセ、東洋ゴム、ロッテ、三井不動産、化血研・・・21世紀に入って不祥事が頻発している。巨大組織が陥る6つの病— 肥満化、迷宮化、官僚化、ムラ化、独善化、恐竜化。長年、経済事件を追い続けてきた記者が、20の失敗事例から組織崩壊のメカニズムを解明する。



## 行政紛争処理マニュアル—新しい行政争訟制度から紛争類型別訴訟まで—

岩本安昭/越智敏裕【編著】水野泰孝 /羽根一成/中野仁/畠田健治【著】 税込 ¥4,752 (紙の書籍 ISBN:9784788281677 2016/06刊)  
新日本法規出版

専門性の高い「行政紛争」を迅速・適切に処理するために！◆行政紛争における法的対応の流れを【フローチャート】で示した上で、紛争処理のポイントを【アドバイス】や【コラム】、【ケーススタディ】を交えて解説するマニュアル書です。◆聴聞・弁明手続から、不服審査、各種行政事件訴訟、国家賠償、損失補償まで幅広く取り上げ、行政紛争に係る様々なプロセスを解説しています。◆各種申立書や紛争類型別の訴状など、実務に役立つ【書式】を豊富に掲載しました。平成28年4月施行の改正行政不服審査法等(不服申立手続の審査請求への一元化、不服申立前置の廃止・縮小など)に対応した最新の内容です。



## トヨタ生産方式の異業種展開の実践—挑戦・理念・手法・実際—

熊澤光正 税込 ¥1,944 (紙の書籍 ISBN:9784864293297 2015/05刊)  
大学教育出版

トヨタ生産方式が大野耐一氏の著書で世に知られた後、トヨタ出身の鈴木氏を中心に設立されたNPSは、他産業への応用を試みた。多くの成功を収めたNPSの軌跡と、理念・手法・適用について、写真を示しながら詳細に紹介する。



## 中規模・大規模太陽光発電システム—基礎・計画・設計・施工・運転管理・保守点検—

東京工業大学AESセンター/再生可能エネルギー協議会/NTTファシリティーズ/黒川浩助/田中良/伊藤雅オーム社 税込 ¥3,888 (紙の書籍 ISBN:9784274505249 2016/03刊)

中・大規模の太陽光発電システムの設計・施工がこれ1冊でわかる！2012年7月1日に、再生可能エネルギー普及促進のための固定買取制度(FIT)が発足した。再生可能エネルギー分野のエースである太陽光発電システムは、以降、数多く設置され、規模の大規模化も進んでいる。本書は、このような背景の中、より重要な位置を占める中規模・大規模クラスの太陽光発電システムを取り上げ、その「基礎、計画、設計、施工、運転管理、保守点検」などのポイントやノウハウ、注意点、法令、常識などを経験豊富な執筆陣が解説するとともに、サンシャイン計画から始まるわが国の太陽光発電の歴史や、将来像なども盛り込んだものである。太陽光発電システムにかかわる者であれば、事業者、施工者ともに抑えておきたい内容である。



## 電力の社会史 何が東京電力を生んだのか(朝日選書)

竹内敬二 税込 ¥1,296 (紙の書籍 ISBN:9784022599988 2013/02刊)  
朝日新聞出版

福島原発事故を引き起こし、莫大な損害補償を負い、実質「国有化」された東京電力。戦後60年間、9つの巨大電力会社は地域の経済団体の会長を務めるなど社会的、産業的に日本の支配者といえる存在だった。1990年代と2000年代にわたり、国は「電力の自由化」と「核燃料サイクルの見直し」を電力業界に求めてきたものの、2度とも失敗に終わった。しかし今回の原発事故を契機に、60年間封印されてきた日本の電力制度が変わろうとしている。本書は、70年代オイルショック後の電力業界と政治家・官僚・メディアの闘いを電力制度や原子力制度の変遷とともに描く。日本独特のエネルギー政策のあり方と今後の課題を、欧米の電力業界—自由化された制度、脱原発、自然エネルギー—との比較を交えて分析する。



## ひきこもり文化論(ちくま学芸文庫)

斎藤環 税込 ¥918 (紙の書籍 ISBN:9784480096838 2016/04刊)  
筑摩書房

本書は多年にわたり、ひきこもり問題に取り組んできた著者による文化論的考察の集大成である。真に治療的効果をもたらす倫理と、ひきこもりから脱するための契機を考えるうえで第一歩となる書。文庫化にあたり、この10年の推移をまとめた「補足と解説」を附す。



## 教師と子どもの共同による学びの創造—特別支援教育の授業づくりと主体性—

成田孝/廣瀬信雄/湯浅恭正【著】 税込 ¥2,160 (紙の書籍 ISBN:9784864293471 2015/11刊)  
大学教育出版

さまざまな教育方法や指導スキルがあふれている特別支援教育で、「子どもが主体になる」また「教師も主体になる」ことの意味を考える。教師と子どもが「主体—主体として育つ授業づくり」のための理論と実践方法を展望する。



## キルケゴールの教育倫理学

伊藤潔志 税込 ¥3,240 (紙の書籍 ISBN:9784864293426 2015/09刊)  
大学教育出版

本書は、これまでキリスト教思想家として理解されることが多かったキルケゴールの思想を人間学的な関心から解釈するため、「教育」という観点からアプローチし、キルケゴールの思想そのものが教育的性格を有していることを明らかにしている。

書籍画像をクリックしますと、書籍詳細ページへリンクします。



**デニス英語の魅力—血の通った英語を読み解く—**

中村義実 税込 ¥1,296 (紙の書籍 ISBN:9784864293228 2015/02刊)  
 大学教育出版

アメリカで1950年代に誕生し、今日も世界48カ国の新聞に連載が続く人気漫画「Dennis the Menace(デニス・ザ・メナス)」から30作品あまりを選び抜き、英語・キャスト・文化等の解説を添える。日常生活の一コマに描かれる人間ドラマを読み解きながら本場英語の魅力鑑賞する。



**殷 —中国史最古の王朝(中公新書)**

落合淳思 税込 ¥810 (紙の書籍 ISBN:9784121023032 2015/01刊)  
 中央公論新社

殷王朝は中国史最古の王朝である。紀元前17世紀頃から紀元前1046年まで、約600年続いたとされる。酒池肉林に耽る紂王の伝説が知られているが、この王朝にまつわる多くの逸話は、史記のような後世に編まれた史書の創作である。殷王朝の実像を知るには、同時代資料である甲骨文字を読み解かねばならない。本書は、膨大な数の甲骨文字から、殷王朝の軍事から祭祀、王の系譜、支配体制を再現する。



**重金属のはなし 鉄、水銀、レアメタル(中公新書)**

渡邊泉 税込 ¥810 (紙の書籍 ISBN:9784121021786 2012/08刊)  
 中央公論新社

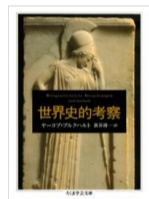
重金属と人類とのつきあいは古くて新しい。IT産業にはレアメタルが欠かせず、私たちの体にも釘一本分の鉄が含まれている。一方で、調味料として鉛が利用されたローマ時代には中毒が多発し、水銀やカドミウムの汚染は今や全世界を覆っている。ビッグバンに始まる重金属の歴史、その特徴、利用法を解説。さらに、メリットとリスクを同時にみたらす重金属と人間の関係を水俣病などの事例に学び、つきあい方を再考する。



**ルーベンス回想(ちくま学芸文庫)**

ヤーコプ・ブルクハルト【著】 税込 ¥1,404 (紙の書籍 ISBN:9784480094155 2012/03刊)  
 新井靖一【訳】  
 筑摩書房

19世紀ヨーロッパを代表する美術史家・歴史家・文化史家ブルクハルト。本書は、「最大の絵画的物語作者」ルーベンスの生涯を追い、その絵画の本質を神話画・肖像画・風景画など作品テーマに沿って解説する。鋭利な筆によって、ブルクハルトが理想として思い描いていた、「万能の人」としての巨匠の姿が浮き彫りにされる。カラー口絵のほか、図版多数。新訳。



**世界史的考察(ちくま学芸文庫)**

ヤーコプ・ブルクハルト【著】 税込 ¥1,404 (紙の書籍 ISBN:9784480092267 2009/08刊)  
 新井靖一【訳】  
 筑摩書房

1868～72年、著者がスイスのバーゼル大学で行った講義は伝説となった。普仏戦争などの大国間紛争が起こりナショナリズムが台頭する中、著者は西欧の政治的状況を俯瞰し、国家、宗教そしてヨーロッパの伝統文化について根本的考察を展開、また同時に権力の持つ悪や、自然諸科学の進歩への不信、人間生活における利便性が孕む危険など、世界が抱える不安定要素をいち早く指摘した。この講義に基づく本書は、来るべき世紀の社会的危機と頹廢の予兆を察知して警鐘を鳴らした、古典的名著。ブルクハルト翻訳の第一人者の新訳により、19世紀の香り高い文明論が現代に蘇る。



**「私小説」を読む(講談社文芸文庫)**

蓮實重彦 税込 ¥1,404 (紙の書籍 ISBN:9784062902342 2014/09刊)  
 講談社

志賀直哉、藤枝静男、安岡章太郎を貫く「私小説」の系譜。だが、著者はここで日本文学の一分野を改めて顕揚したり、再定義を下したりはしない。本書は、我々が無意識・無前提に受け入れている「読みの不自由さ」から離れ、ひたすら、いまここにある言葉を読むこと、「作品」の表層にある言葉の群との戯れを通じ、一瞬ごとの現在を生きようとする試みなのである。「読むこと」の深見と凄みを示す、文芸批評の名著。



**夏目漱石論(講談社文芸文庫)**

蓮實重彦 税込 ¥1,404 (紙の書籍 ISBN:9784062901758 2012/09刊)  
 講談社

「則天去私」「低回趣味」などの符牒から離れ、神話的肖像を脱し、「きわめて物質的な言葉の実践家」へと捉えなおしてまったく新しい漱石像を提示した、画期的な文芸評論。



**クリエイティブ・シンキング**

松林博文 税込 ¥1,944 (紙の書籍 ISBN:9784478760789 2003/02刊)  
 ダイヤモンド社

いかに独創的なアイデアを生み出すか。自由な発想を引き出す20のツールとヒントで知的創造力を鍛え上げる! 「データ」より「直感」、「言葉」より「イメージ」を重視せよ!

研究者・図書館・法人のお客様のためのオンラインストア

紀伊國屋書店  
**BookWeb Pro**  
<https://pro.kinokuniya.co.jp>



紀伊國屋書店電子書籍アプリ  
**Kinoppy**



お問い合わせ先: **BookWeb Pro課**  
 Mail: [bwpro@kinokuniya.co.jp](mailto:bwpro@kinokuniya.co.jp)  
 Tel: 03-6910-0527 Fax: 03-6420-1370